

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の適正化 【1】計画・設計の見直し 施策9】

塗装仕様の変更

工事名or事業名：中部国際空港国際線バスラウンジ棟増築工事

概要：1. 外装・押出し成形セメント版の塗装仕様の変更

(現設計) アスロックカラーフロン t=60

(低汚染型フッ素樹脂塗装向上仕上げ)

(新設計) アスロック t=60

(現場にて低汚染型4フッ化フッ素樹脂塗料)

2. アルミ製カーテンウォールの塗装仕様の変更

(現設計) フッ素樹脂焼付け塗装

(新設計) フッ素電着塗膜 (新日軽「プレミアムコートデュロン」)

効果 1. 外装・押出し成形セメント版の塗装仕様の変更

(現場塗装でも性能は工場塗装品と同様と判断)

2. アルミ製カーテンウォールの塗装仕様の変更

(同等の耐候性を有し、信頼性の高い塗装仕上げ)

工事費を、29百万円から24百万円に改善

(改善額5百万円 改善率 約17%)

1.について 3百万円、2.について 2百万円